

神経筋電気刺激（NMES）を用いた 嚥下治療の最前線

嚥下障害における NMES（神経筋電気刺激）の知見と
臨床現場での NMES の実際について

日時

2021 年 2 月 13 日（土） 13：30～15：00

* 開始 10 分前より入室可能となります。

開催
形式

ZOOM ウェビナー形式 ※参加費無料

（お申込み後、登録メールアドレスへ参加用リンクが送信されます。）

講師

藤島 一郎 先生



浜松市リハビリテーション病院 病院長
日本嚥下医学会 理事長相談役
日本摂食嚥下リハビリテーション学会 理事

岡本 圭史 先生



浜松市リハビリテーション病院
言語療法室 言語聴覚士



Professor
Pere CLAVE, MD, PhD
ヨーロッパ嚥下障害学会（ESSD）創設者
バルセロナ自治大学 外科 准教授
マタロ病院



Mr.
Omar Ortega, MSc, PhD
マレスメ病院 消化器内科
マタロ病院



Mr.
Stephen Chung
理学療法士（Hong Kong）
パーソナルトレーナー
DJO アジア
リージョナル・トレーナー

申し
込み

お申込みは、下記 URL または裏面記載情報よりお願い致します。

<https://www.irc-web.co.jp/seminar/20210213>

講演内容（予定）

● 藤島 一郎先生

「嚥下障害における NMES」

● Professor Pere Clave/Mr.Omar Ortega

* 字幕付き収録動画放映

「Pere Clavé による嚥下障害の概要」

「脳卒中後の慢性口腔咽頭嚥下障害に対する経皮的電気刺激の臨床的・生物医学的効果：
無作為対照化試験の1年後の結果」

● Mr.Stephen Chung

* 字幕付き収録動画放映

「表面筋電図（sEMG）の嚥下障害への臨床的応用」

● 岡本 圭史先生

「臨床での NMES の実際～電極貼付や sEMG を用いたフィードバック訓練について～」

※逐次、質疑応答の時間を設けております。

お申込み

下記 URL または、QR コードよりお申込みください。
ご登録頂いたメールアドレスへ、参加用リンクが送信されます。

<https://www.irc-web.co.jp/seminar/20210213>

返信メールが届かない場合は、お手数ではございますが開催前日までに
メールまたはお電話にてお問い合わせください。

※gmail や Yahoo メールなどを使用の場合、迷惑メールなどに振り分けられる
可能性がございます。

- ・メール：seminar.info@irc-web.co.jp
- ・電話：03-5974-0231（平日 9：30～17：30）

